大地震想定の避難訓練及び園児引き渡し

10月22日(金)に、南海トラフ型の大地震を想定した避難訓練及び園児引き渡し訓練を行いました。非常ベルが鳴った後、「大きな地震が発生しました。先生の話をよく聞いて落ち着いて安全な場所に避難しましょう。」という放送をしっかりと聞き、一斉に椅子の下などに隠れて身を守った後、担任の指示に従って速やかに園庭に避難をしました。園庭では、園長先生や担当教師からのお話があり、**「お・は・し・も」**のお約束について確認をしました。その後、グラウンドへの二次避難を行いました。そこでも、地震の恐ろしさを改めて知り、訓練することの大切さを感じることができました。そして、園庭へ移動してテントの中でみんなで非常食のわかめおにぎりを食べる訓練を行いました。

頭をしっかり守ったよ！

負傷者を担架で運ぶ練習もしたよ！

みんな真剣に避難することが
できました。

テントの中でわかめご飯を
食べました！

～非常食のわかめご飯～

アルファ化米に水を入れて１時間で戻し、
ラップに包んで握りました。

今年も一斉メールを配信し、保護者への引き渡し訓練も行いました。カードを受付で配り、確認が取れた方から順に子どもを引き渡しました。今回、訓練を行う事の大切さを感じ、日頃から地震や災害への対策をしっかりと行っていくという意識を改めて持つことができました。今後も地震や災害をしっかりと意識し訓練に取り組んでいきたいと思います。